

心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 松江市立美保関中学校～

1. 活動の概要

6月 18 日(木)、松江市立美保関中学校の「心に残る文化財子ども塾」を開催しました。しまねの埋蔵文化財について学び、美保関町内出土の実物資料と古墳の見学を中心とした学習活動を行いました。

最初に、美保関中学校周辺の遺跡について紹介しました。その後、埋蔵文化財調査センターの展示室や収蔵展示スペースで実物資料の見学を行いました。最後に、古墳の丘古曾志公園に移動し、実物の古墳と復元された古曾志大谷 1 号墳を見学しました。

2. 活動の様子



展示収蔵スペースでの見学



古墳の丘古曾志公園での見学

3. 子ども塾を終えて

1)生徒の皆さんから…

- ・古墳の大きさや形で、どのくらい権力があつたのか分かること
- ・もう少し土器をじっくり見たいと思った
- ・いろんな埴輪を見てみたい

2)担任の先生から…

- ・美保関に関する遺物を見学することができてよかった。
- ・古墳の実際に大きさや埴輪の並びなど授業の中で生徒がイメージを持ちやすくなるという点でよかったと感じた。また、島根の文化財が多くあり、故郷を知るといふ点でもよかったと思う。

3)古代文化センターから…

埋蔵文化財調査センターに収蔵・展示されている実物資料に触れていただき、古代の歴史を身近に感じていただけたと思います。古墳の丘古曾志公園での古墳見学は駆け足でしたが、初めて訪れた生徒さんが多く、眺望の良さに驚かれていました。